

わがLOMの  
シニアクラブ

舞鶴JC  
[京都]

# 来年創立50周年 何歳になっても誇りと繋がりを

## 舞鶴

JCは京都府北部、日本海に面した舞鶴市で49年間にわたり活動をしてまいりました。

舞鶴市は、東地域は軍港、西地域は城下町として栄えてきた、2つの顔を持つ珍しいまちです。舞鶴JCでは、設立当初からこの2つの特色を生かし、活動を行ってきました。中でも、30年以上続いている継続事業もあり、それは学校行事やまちの行事として定着しており、子供や市民の皆様にも親しまれています。

OBには現舞鶴市長や市議会議員をはじめ、経済界でも多数のOBが重要なポストを占め、各方面で活躍中です。

舞鶴JCシニアクラブは現在総勢204名から構成されており、世話人会は、卒業後10年目の年代を中心に運営を担当し、世話人代表(本年は森口等史世話人代表)を輩出し、その他の世話人と



納涼例会。芝原理事長も一緒に輪になって

して、卒業してから世話人代表を輩出するまでの間、年代ごとに1〜2名の世話人を出して世話人会を構成しています。

11年目以降の年代からは数人の相談役・顧問・監査役を引き受けていただき、シニアクラブ全体の調和を図っています。

通年の活動としては、新年総会(1月)、納涼例会(7月)や現役との共同事業としてゴルフコンペ(年2回)、その他親睦事業を行っています。また、現役の総会や卒業式、創立を記念した10月のメモリアルパーティーにも毎年多数の会員が参加しております。

いよいよ来年創立50周年を迎えるにあたり、45周年を過ぎてからシニアクラブでも現役に対する支援の準備を始めています。歴代理事長会の設立や協力の積み立て等を行い、世話人会の組織の中にも50周年に対する特別部会を設け、年に数回、現役担当と懇



創立を記念したメモリアルパーティー(毎年10月)。現役とともに

親を兼ねて50周年に対する取り組みについて一緒に考えているところです。

何歳になっても、舞鶴JC OBとしての誇りとOB同士の繋がりを大切にし、現役の活動を支援する。そんな会員が集う舞鶴JCシニアクラブです。

日本JCシニア・クラブ

京都ブロック担当幹事 一盛広樹



平成16年度の歴代理事長会で



現役との共同ゴルフコンペ